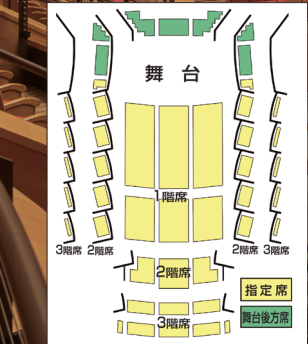


みなとみらいアフタヌーンコンサート

念願のリニューアルオープン!
平日昼間にゆったりと楽しむ至極の時間

洗練されながらも、都心にはない落ち着いた空間が魅力のみなとみらい。ゆっくりランチを食べて、海の見える素敵なホールで極上の音楽を堪能し、余韻に浸りながら周辺を優雅に散歩したり、お買い物を楽しんだり…。「コンサートを聴くだけでなく、いろいろ、のんびりと楽しみたい」そんな贅沢な願いを叶えるのに、これほどふさわしい街はありません。平日のみなとみらいだからこそ実現可能な心満たされる1日をお楽しみください。

指定席5公演セット券 18,000円
舞台後方席5公演セット券 11,000円



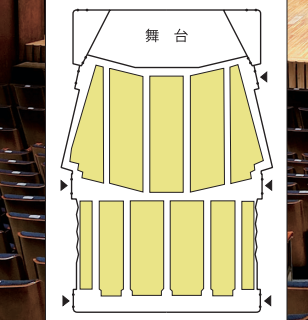
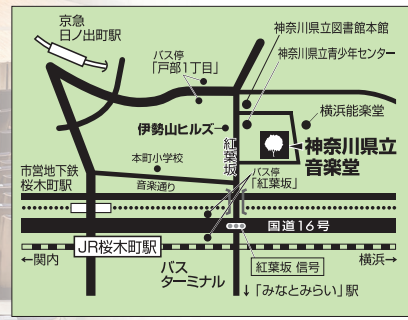
2023後期 “特別な一日”を提供するアフタヌーンコンサート！誰もが知る名曲を中心に、一流のアーティストを揃えたラインナップで提供する、月一度「音楽のある」贅沢！

音楽堂アフタヌーンコンサート

歴史あるホールで聴く、名手たちの音楽
平日昼間にゆったりと楽しむ至極の時間

神奈川県立音楽堂は、1954年、公立施設としては日本で初めての本格的な音楽専用コンサートホールとして開館した、横浜のみならず日本が誇る歴史的文化施設です。現代的なそれとは一味違う、ナチュラルで高貴な響きは「東洋一の響き」と称され、国内のみならず海外アーティストからも絶賛を受け、2021年8月には神奈川県指定重要文化財にも登録されています。文化の発信地として名高い横浜・紅葉坂の由緒あるホールで週末昼間に月1回音楽を楽しむ、極上のひと時を提供いたします。

指定席5公演セット券 18,000円



シャトルバス運行あり!
詳細は別頁をご覧ください。

《愛と情熱の国、イタリアを歌う》 錦織 健 テノール・リサイタル

トスティ: 四月/セレナーデ/可愛い口もと/マレキアール
ヘンデル: いとしい森よ/泣かせてください
ロッシーニ: 踊り チマーマ: ストロネッロ
マスカーニ: セレナーデ チマーマ: 海の幻影
トニゼッティ: [トニゼッティ/カッセル]より
何と云うやさしさ
ロッシーニ: [セビリアの理髪師]より
私の名を知りたければ/空はほほえみ
ブッチーニ: [トゥーランドット]より
誰も寝てはならぬ
レオンカヴァッロ: 朝の歌
クルテス: 忘れな草
サルトリ&クアラントット: タイム・トゥ・セイグッバイ
ピクシオ: マリウ愛の言葉を
モリコーネ: ネッラファンタジア

多田聡子
©Yoneo Kawabe

9/15(金)午後1時30分
全席指定 5,000円 舞台後方席 3,000円

カンツォーネから歌曲、オペラ・アリアまで
人気テノールが歌う、全編イタリア・プロ

終演後、誰もが笑顔になれる素晴らしいコンサートをいつも提供してくれるテノール、錦織健(にしきおけん)が、満を持してオール・イタリア・アン・プログラムで登場! 情感溢れるカンツォーネや圧巻のオペラ・アリアまで、歌の聖地とも言うべきイタリアの魅力をお馴染みの楽しいトークも交え、錦織健がたっぷりお届けいたします。

《ブラームス&シューベルト》 アレクサンドル・カントロフ ピアノリサイタル

ブラームス: ピアノ・ソナタ 第1番 長調 op.1
J.S.バッハ(ブラームス編曲): シャンソヌ(左手のための)
シューベルト(リスト編曲): さすらい人/水車小屋と小川~「美しき水車小屋の娘」から
春への想い/街・海辺で~「白鳥の歌」から
シューベルト: 幻想曲「さすらい人」長調 D.760

©Sasha Gusov

10/6(金)午後1時30分
全席指定 5,000円 舞台後方席 3,000円

チャイコフスキー・コンクール2019第1位!
フランスが生んだ天才、ついに登場

チャイコフスキー・コンクール2019ピアノ部門で第1位を受賞し、さらには全部門を通したグランプリにも選ばれたフランスの天才ピアニスト、アレクサンドル・カントロフが念願のアフタヌーンコンサート初登場を飾ります。優雅でありながら力強く、決して奇をてらうことのない地に足のついた演奏は、若さに似合わず説得力十分! 次世代のスター、ぜひお聴きください。

《オール・ラフマニノフ》 伊藤悠貴 チェロ・リサイタル 【オール・ラフマニノフ・プログラム】

6つの歌曲 op.4 / 6つの歌曲 op.38
2つの聖なる歌(遺作) (以上、伊藤悠貴編曲)
チェロ・ソナタ 短調 op.19

渡邊智道
(ピアノ)

©T.Tairadate

11/2(木)午後1時30分
全席指定 5,000円 舞台後方席 3,000円

ラフマニノフが愛用したピアノ使用! こだわりの公演に、伊藤悠貴本人からのメッセージも

「ラフマニノフの音」との邂逅
2023年はラフマニノフ生誕150年! 私は彼の音楽を生涯の研究対象とし、これまで毎年オール・ラフマニノフによるリサイタルを開催してきましたが、今回はなんとラフマニノフが実際に所有し、作曲・演奏を行った1932年製のピアノを使用します。チェロとこの歴史的ピアノの共演は本邦初! 19世紀の音の響き、そしてラフマニノフが追求した精神性の再現を目指します。(著:伊藤悠貴)

《飛翔~神童から世界の巨匠へ》 小林愛実 ピアノリサイタル

©Thomas Entzerot

12/6(水)午後1時30分
全席指定 5,000円 舞台後方席 3,000円

ショパン・コンクール2021第4位入賞
神童から天才、そして揺るぎないスターへ

わずか13歳にして、ここ横浜みなとみらいホールで単独リサイタルを行ったことはじめ、これまでも神童として活躍してきた小林愛実(こばやしあみ)。空前の注目を浴びたショパン・コンクール2021で第4位に入賞し、その天性きらめくピアニズムですます国際的に活躍せんとする彼女の今をリサイタルで聴く喜びは、何にも代えられません。じっくりと、お楽しみください。

《前橋汀子の四季》 前橋汀子&弦楽アンサンブル

マスカーニ:
「カヴァレリア・アルスチカーナ」
間奏曲
エルガー: 愛の挨拶
マスネ: タイスの瞑想曲
サン＝サーンス:
序奏とロンド・カプリチオーソ

ヴィヴァルディ:
「四季」全曲
(ヴァイオリン協奏曲集より)

ほか

コンサートマスター:
森下幸路

©藤山紀信

2024
1/19(金)午後1時30分
全席指定 5,000円 舞台後方席 3,000円

日本音楽界のバイオニア・前橋汀子
豪華メンバーと奏でる、充実の「四季」

現代日本音楽界の礎を築き、今に至るまで最前線で活躍してきた前橋汀子(まえはていこ)も、リニューアルオープンした横浜みなとみらいホールに帰ってきます。現代の音楽界の中心とした活躍する豪華メンバーを揃えた弦楽アンサンブルとともにヴィヴァルディ「四季」を中心とした名曲プログラムで、その衰え知らずの情熱を魅せます。

《石田組 2023/2024 アルバム発売記念ツアー》 石田 組(8人編成)

ヴァイオリン: 石田泰尚、佐久間聡一、双紙正哉、塩田 脩
ヴィオラ: 中村洋乃理、萩谷金太郎/チェロ: 笹沼 樹、奥泉貴圭

©Norizumi Kitada
Universal Music

モーツァルト: デイヴル・ティメント 長調 K.138
メンデルスゾーン: 弦楽八重奏曲 変ホ長調 op.20
ヘンデル(ハルヴェルセン編曲): パッサカリャ 短調
アメジング・グレース/スクリャービン: 2のエチュード op.8より 第12番
ロタ(松岡あさひ編曲): コッドファーザー・メドレー
クイーン(松岡あさひ編曲): 輝ける7つの海
レッド・ツェッペリン(松岡あさひ編曲): 天国への階段
ディー・ハーブル(近藤和明編曲): 紫の炎

9/9(土)午後1時30分
全席指定 5,000円

音楽堂の贅沢な空間で聴く、8人編成の石田組
緻密にして自然したアンサンブルに酔いしれる

今や日本でもっとも人気を集めるヴァイオリニスト、石田泰尚(いしだやすなお)が率いる弦楽アンサンブル石田組が、8人編成で登場。大きなホールでダイナミックなサウンドを聴かせるだけではない、限られた人数だからこそ、いつも以上に親密かつ緻密、洗練されたアンサンブルを、神奈川県立音楽堂の贅沢な空間でじっくりお楽しみください。

《Lifetime》 ニューニュー ピアノ・リサイタル2023

ロッシーニ(リスト編): 「ウィリアム・テル」序曲より フィナーレ
ベートーヴェン: ロンド・アカプリッパチョ「失われた小銭への怒り」
坂本龍一: エネジ・フロー
ワイルド・ガッシュウィンによる7つの超絶技巧練習曲 第4番「君を抱いて」
アメジング・グレース/スクリャービン: 2のエチュード op.8より 第12番
ラフマニノフ(ニューニュー編): 「バガニニ」の主題による狂詩曲」の第18変奏
プロコフィエフ: 4つの小品 op.4より 第4曲「悪魔的暗示」
シューベルト(リスト編): 「白鳥の歌」より セレナード
サティ: カタレリ
クルック(ズガンバー・ティム): 「オルフェオとエウリディーチェ」より 精霊の踊り(メロディ)
ブッチーニ(シャープ編): 「トゥーランドット」より
「だれも寝てはならぬ」
ショパン: ノクターン op.9-2
ベートーヴェン(リスト編): 交響曲第3番「運命」

©hungmc

10/7(土)午後1時30分
全席指定 5,000円

中国の生んだスーパースター
驚異のキャリアを築くピアニストの「今」

6歳でデビュー・コンサートを行い、8歳で上海音楽院に史上最年少で入学。日本においても2009年、12歳でサントリーホールにデビューするなど、神童として世界を股にかけて活躍してきたニューニューが、音楽堂シリーズに初登場! 若くして中堅以上の経験を積み上げた彼が「Lifetime(生涯)」と名付けた、集大成とも言えるプログラムを携えてやってきます。

《春の祭典》 児玉麻里 & 児玉 桃 ピアノ・デュオ・リサイタル

©T.Tairadate

11/4(土)午後1時30分
全席指定 5,000円

共に世界で活躍する姉妹ピアニストのデュオ
超刺激的! 2台ピアノで聴く「春の祭典」

アフタヌーンコンサートに、日本が世界に誇るピアニスト姉妹がやってきました! 児玉麻里(こだままり) & 児玉桃(もも)、それぞれがソリストとしてベルリン・フィル、フィルハーモニア管(麻里)、ボストン響(桃)等と共に演奏し、世界を駆け巡って活躍する2人が、1台でも無限の可能性を持つピアノを贅沢に2台使用。色鮮やかに刺激的な、めくるめく世界を表現いたします。

《ロマンティック・ヴィオラ・ワールド》 田原綾子(ヴィオラ) & 實川 風(ピアノ) デュオ・リサイタル

©T.Tairadate

12/3(日)午後1時30分
全席指定 5,000円

ヴィオラの概念を覆す、パッション溢れるプログラム!
ピアニスト實川風とのアンサンブルにも注目

オーケストラのアンサンブルの要となるヴィオラですが、ソロでの包容力のあるロマンティックな音色にすっかり虜となることでしょう。2022年に「ホテル・オーケラ音楽賞」を受賞するなど飛ぶ鳥を落とす勢いのヴィオリスト、田原綾子(たはらあやこ)をサポートするのは、国際コンクールでの賞歴も多数の実力派ピアニスト・實川風(じつかわかおる)。彼のレパートリーでもあるショパンやリストのアレンジも聴きどころです。

《Duo》 郷古 廉(ヴァイオリン) & 北村朋幹(ピアノ) デュオ・リサイタル

©Hisao Suzuki ©Taka mayumi

2024
1/13(土)午後1時30分
全席指定 5,000円

N響ゲスト・コンマスと音楽界を牽引する名手が共演! 現在の楽界を象徴する、注目デュオ

若くしてNHK交響楽団のゲスト・コンサートマスターに就任した郷古廉(こうこすなお)と、東京音楽コンクールで第1位と全部門から選ばれる審査員大賞をわずか14歳で受賞した北村朋幹(きたむらともき)。輝かしい経歴を持ちながら、ひたむきに音楽を追求する姿勢が何より高く評価されるこの2名のデュオ、日本音楽界の現在地を確認するにふさわしい公演です。